

平成 22 年度「米沢まちづくりプラン大賞」コンペティション参加者一覧

	団体名/氏名	事業プラン名称	活動目的と主な事業内容
1	AteLier fenix/ 福崎 真知子	アトリエフェニックス オープンによる米沢織 リサイクル事業	米沢織の織物端材を用いたリサイクルとリメイク製品開発・販売(米沢織の残布リサイクル事業)・若い主婦層・中高年層をメインとした製品開発プロ集団の育成をする。
2	AIBE 米沢/ 西川 良文	「召しませ美味しい米沢」	米沢の中小農家の活性化をベースに米沢市全体の活性を図る。米沢野菜とその加工品の販売促進と米沢の農家の背景である自然と文化をアピールする。
3	ベジタブルでまちづくり/ 桑嶋 順一 樋渡 由美	ベジタブル「絆」マーケット	活動目的: ・人材の有効利用(野菜づくりの得意なお年寄りの力を有効に生かしてのまちづくり) ・平和通り商店街周辺の活性化・事業内容: ・野菜づくりをしているお年寄り、これから作ってみたいと思っている人に、野菜、野菜作り、野菜の販売について学んでもらう講座の開催をする。野菜づくりの得意なお年寄りの作った野菜を売る朝市の開催。野菜づくりの得意なお年寄りの作った野菜ボックスの販売をする。
4	市立米沢図書館 サポートネットワーク(仮称)準備会/栗野 宏	市立米沢図書館サポートネットワーク(仮称)立ち上げ事業	図書館運営への市民の参加拡大をはかるため、サポート組織の立ち上げに向けて、図書館運営の市民参加に必要な調査・研究、定期的な勉強会、情報発信、担い手あつめなどの事業を行う。
5	市民の湧気プロジェクトチーム/ 高橋 英夫	米沢を発展させる 100 のシーズを束ねる市民の湧気プロジェクト	米沢の仕事・雇用を増やし、若者が米沢を出て行かない、あるいは大学卒業後に帰ってこられる状況を作り人口を増加させ経済活動を活性化させることを目標とする。そのために米沢に潜在する資源をどのように活用しどういう雇用に結びつけるか、アイデアや情報を各方面の事業者や有識者から聞き取り、100 程度のシーズ(種)集として束ね、紙媒体、Web 媒体を通し発信する。同時にプロジェクトチーム自体がいくつかのシーズの具体化に取り組む。手始めに、コミュニティマーケットの設立と持続的運営、障害者の働く場としてのバックヤードを提供する。
6	渡部 一徳	平和通り商店街(一番街)アートによる景観事業	中央市街地活性化計画の新図書館・ギャラリー建設に合わせて、山大サテライト(山大生)、平和通り商店街、まちなかギャラリー実行委員会の協力を得て、平和通り商店街の空店舗シャッター及びアーケードを補修しながら絵を描き景観をつくる活動を行う。
7	小野川温泉観光知実行委員会/ 遠藤 直人	学生の埋蔵力活用するまちづくりサークルプログラム	米沢市内の学生にまちづくりに参加してもらい、知識や経験を得てもらおう。地域では、学生のチカラを活用し、新たなまちづくりをとおして、地域活性化を図る。
8	YoKu- Gozatta -Nashi/ 杉山 伸一	外国人が米沢を観光案内「Yoku- Gozatta -Nashi」	米沢在住の外国人(留学生)と地元の小中学生がコミュニケーションを行いながら、共に米沢の文化や歴史について学習する。学んだ事を活かし、留学生が中心となり米沢の観光ガイドを行う。
9	丸山 幸司	よねざわクチコミ観光案内所の設立	米沢の見所・食・歴史・文化等を米沢市民から発信し観光産業に繋げる。市民みんなが観光営業者になる。障害を持った方々の雇用の場の創出を図る。
10	ミッチリ会/ 福崎 進	花花四季米沢	米沢の過疎化対策として一年中樹木花が見られる山をつくり、連続的、継続的に集客を行い、幅広い分野への活性化を目的とする。

11	まちづくり人材養成講座第一回生、前都市計画審議会委員/ 香坂 文夫	市民協働のまちづくりによる前田慶次 400 回忌記念祭	前田 慶次 400 回忌法要。記念餅つき大会、振る舞い。前田慶次観光案内（おしよしなボランティアガイドの会）角田信朗のトーク&花の慶次ライブ（夜の部）を行う。
12	米沢雪っ子/ 宍戸 健	米沢 雪っ子灯ろう（恋あかり）	宅急便で高さ 30 c m 程度の大きさの雪灯籠を全国に販売し、観光開発に繋げる。